



【目次】

P.1: 東大阪病院附属クリニックのご紹介 P.2: 第12回病診連携懇親会について P.3: 登録医紹介 P.4: 国保プラス健診について
P.5: リハビリ通信 P.6: 管理栄養士提案レシピ P.7: 外来診療一覧 P.8: お見舞い・面会の方へ / 病院概要

東大阪病院附属クリニックのご紹介

東大阪病院附属クリニックの改築工事が完了しました！

このたび、東大阪病院附属クリニックでは昨年度より進めておりました3階および5階の改装工事と、全フロアのLED照明への更新工事が、2025年4月15日をもって無事に完了いたしました。工事期間中はご不便・ご迷惑をおかけしましたが、皆さんのあたたかいご理解とご協力のおかげで無事に終えることができました。心より感謝申し上げます。

▶3階フロアが患者さん専用スペースに生まれ変わりました

改装により、3階フロアは患者さん専用スペースとして整備しました。動線の分離や療養環境の向上、安全面への配慮などを目的とし、より快適にご利用いただけるよう生まれ変わっています。

▶新しい3階のポイント

・受付カウンターを新設

これまで分散していた受付機能を1カ所に集約し、よりスムーズなご案内が可能になりました。

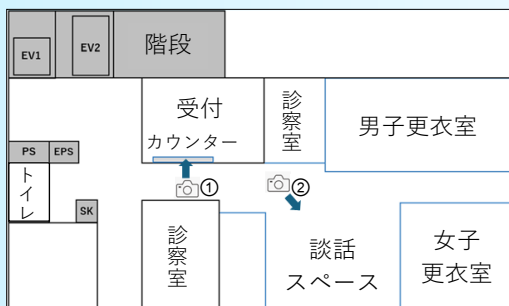
・談話スペース

TV、給茶機、ミニキッチンを備えたスペースで、待ち時間をゆったりと過ごしていただけます。

・男女更衣室を移転

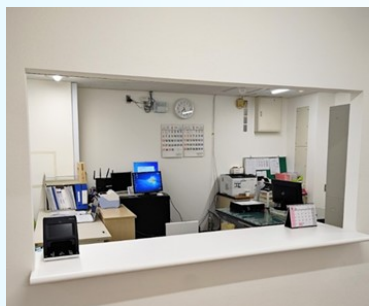
それぞれにベンチソファを設置予定で、安全にご利用いただける環境を整えていきます。

※今後、既存のテレビなども新しいものに順次入れ替える予定です。

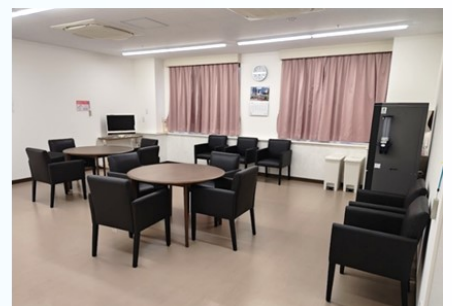


3階フロア配置図

カメラマークの位置で写真①②を撮影しました。



①受付カウンター



②談話スペース

このリニューアルを機に、これからもより一層、安心して診療を受けていただける環境づくりに努めてまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

第12回 病診連携懇親会 について

このたび、2025年5月17日（土）帝国ホテル大阪 5階の「吉野の間」にて、病診連携懇親会を開催致しました。当日は、地域の先生方76名、当院医師17名あわせて過去最大となる93名の方々にご参加いただき、盛大な懇親会となりました。

当院と地域の先生方との連携を深めるとともに、ご参加いただいた先生方同士の活発な交流の場としても大変有意義な会となりました。

～ 懇親会の様子 ～



乾杯の挨拶
城東区医師会会長
高田医院
高田 淳 先生



開会挨拶
理事長
前島 孝司



閉会挨拶
院長
北野 均

①挨拶

【乾杯のご挨拶】

城東区医師会 会長 高田先生より乾杯のご挨拶を頂戴し、当院との連携に対するご丁寧なお言葉と温かいご配慮を賜りました。

【開会挨拶】

理事長の前島より、開会の挨拶とともに、ご出席の先生方への日頃のご協力に対する御礼をお伝え致しました。

【閉会挨拶】

院長の北野より、先生方への感謝の言葉とともに、「地域の皆さんが安心して暮らせるよう、今後も引き続き連携をお願いします」との挨拶があり、会を締めくくりました。

②講演

講演Ⅰ「外科手術の実績と症例について」



外 科

太田 将仁 医師
当院が行うがん手術症例について、動画を交えながら分かりやすく講演させていただきました。

講演Ⅱ「東大阪病院の変化と挑戦～2024年度を振り返って～」



救急科

前島 健志 医師
地域の先生方に『紹介したい』と思っただけの病院を目指し、当院が取り組んでいる内容について講演をさせていただきました。

③会場の様子

お集まりいただいた地域の先生方と当院医師との懇談の様子です。
どのテーブルもとても盛り上がっていて、先生方の笑顔が絶えない懇親会となりました。

【お越しいただいた先生方のお声】

- ・病院の現状・方針がよく分かって良かった。
- ・顔の見える懇親会で大変良かった。
- ・地域の先生方とも交流をもつことができて良かった。

上記の通り、うれしいご感想を頂戴しました。



ご出席いただいた先生方、お忙しい中、お越しいただき誠にありがとうございました。
今後も地域の先生方と共に、地域医療を支えていきたいと考えています。

かかりつけ医を持ちましょう

▶「かかりつけ医」とは？

日本医師会では「健康に関することを何でも相談でき、必要な時は専門の医療機関を紹介してくれる身近にいて頼りになる医師のこと」をかかりつけ医と呼んでいます。



橋本内科整形クリニック

- 内科・糖尿病内科 神経内科
消化器内科 整形外科 リハビリ科

- ・院長：橋本 貴司 先生
- ・住所：守口市金下町2-12-5
- ・電話：06-6991-2555
- ・訪問診療：
橋本在宅CLが対応
- ・往診：橋本在宅CLが対応



診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00～12:00	●	●	●	●	●	●	休	休
16:00～19:30	●	休	●	休	●	休	休	休

橋本内科整形クリニックは1978年に父が大阪府守口市で開業し、以来47年にわたり、地域に根差した医療を提供してまいりました。私で2代目となり、現在は整形外科医である弟とともに、内科・整形外科の連携による診療体制を整えております。

当院では内科・糖尿病内科、神経内科、消化器内科、整形外科・リハビリテーション科の外来診療の他、院内に内視鏡センターを設け、胃カメラ・大腸内視鏡検査をしております。[楽に][安心して][快適に]受けていただけるよう、心掛けています。

外来診療に加え、通所リハビリテーション、居宅介護支援事業所、訪問介護、サービス付き高齢者向け住宅「ゆくりあ」も展開し、医療と介護の両面から地域の皆様の暮らしを支えています。今後も関連施設で在宅診療を担う橋本在宅クリニックと連携をしながら、安心して暮らせる地域づくりに貢献してまいります。

これからもどうぞよろしくお願いいたします。

※2024年12月に橋本クリニックから橋本内科整形クリニックに名称を変更いたしました。

橋本在宅クリニック

- 内科 整形外科

- ・院長：橋本 和喜 先生
- ・住所：守口市日吉町一丁目3番12号
- ・電話：06-6115-5254
- ・訪問診療：有
- ・往診：有



診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00～17:00	●	●	●	●	●	●	休	休

当院は2023年9月に守口市の土居に開院しました。もともと橋本クリニックで訪問診療を行っていましたが、近年の高齢化やコロナ禍以降、最期は在宅で迎えたいという訪問診療の需要が高まり、より良い在宅医療が提供できるようにという思いで橋本クリニックの患者様を引き継ぎ、在宅に特化したクリニックを開院しました。

当院の訪問診療は医師、看護師、在宅コーディネーターの3名で行います。訪問診療を開始するにあたり在宅コーディネーターが事前に家族様や患者様の思いを聞き取り、どのような在宅医療を希望されているかを受け止めて診療を行います。患者様のご病気はがんや慢性疾患など様々ですので、当院の医師は内科だけでなく整形外科、神経内科、循環器内科、皮膚科などの専門医が勤務しており総合的に診察できるようにしております。

多くのご家庭で介護や訪問診療は初めての事が多いと思います。それらの疑問をひとつひとつ丁寧に説明しながら安心して生活できるようにサポートさせていただきます。よろしくお願いいたします。

国保プラス健診について

当院では、2025年5月31により国保プラス健診の取り扱いをはじめました。

【大阪市国民健康保険に加入の方へ】

1,800円で受けられる「国保プラス健診」をご存じですか？

こんなお悩みを
お持ちの方へおすすめ



費用を抑えて
健康診断を受けたい方

健康診断を受けたいけれど
どんな健康診断を受ければ
良いかわからない方

将来の健康が気になる
20・30代の方

自分の健康状態を
知りたい方

【対象者】

国保プラス健診の受診対象者は以下の通りです。

- ▶大阪市国民健康保険の被保険者
- ▶受診日に18歳～74歳の方

同一年度内に特定健診、国保プラス健診、国保人間ドックの**3種類の健診のうち1つのみ受診できる**点に注意が必要です。

【実施内容】

実施内容は以下の通りです。

身体計測・血圧測定・血液検査（肝胆膵、腎臓系、尿酸、脂質系、糖代謝系、血球系）
尿検査・心電図・眼底検査・視力検査・聴力検査・胸部エックス線

【費用】

約12,000円 相当の健診内容を 1,800 円 で受けることができます。

【受診の流れ】

- ①実施機関へ直接、受診日時を予約してください（電話またはメール）。
※受診は完全予約制です。
- ②受診当日は、マイナ保険証と受診通知を必ずお持ちください。
- ③健診結果は、後日郵送にて通知いたします。



東大阪病院
国保プラス健診専門ページ
※予約もできます

▶ ご予約・お問合せ ◀

TEL:06-6939-1213 【受付時間 9時～17時(日・祝日除く)】

暑さに負けないカラダをつくろう

夏本番が近づいてきました。近年、夏の蒸し暑さは厳しさを増し、体に堪える日が多くなっています。

Nickら¹⁾の報告によると、2018年までの過去20年間で、熱中症が原因で亡くなった方が数が約54%も増加しているとのことです。私のまわりでも「少し動いただけなのに、暑くてしんどい」という声をよく耳にします。今回は、そんな暑さに負けない体を作るためのヒントをお届けします。

夏は「しんどい」がたまりやすい季節

気温が高くなると、体は自然と汗をかいて体温を下げようとします。しかし、高齢になると、汗をかく機能や体温調節の働きが弱くなりがちです。そのため、熱が体にこもりやすくなり、「なんとなく体が重だるい」「食欲が出ない」「昼間にうとうとして、夜は寝つけない」といった夏バテの症状が現れます。

特に高齢の方にとって、夏バテは転倒やふらつきの原因にもつながります。水分不足による血圧低下、筋力低下、日中の活動量の低下などは、すべて「動けなくなる悪循環」を引き起こしかねません。

元気に夏を乗り切る3つの習慣

① 朝の涼しい時間に体を動かそう

朝はまだ気温が上がりきっておらず、活動しやすい時間帯です（暑さ指数（WBGT）が25℃未満、気温が28℃未満が目安です）。室内でも良いので、背伸びや足の曲げ伸ばし、腕回しなどの「軽い体操」を習慣にしましょう。

② こまめな水分補給を忘れずに

喉が渴いていなくても、1時間に1回は少しずつ水分を摂るようにしましょう。お茶やスポーツドリンク、お味噌汁などもおすすめです。ただし、冷たい水を一気に飲むと、お腹を冷やしすぎて胃腸症状や自律神経症状の悪化につながることもあるため注意が必要です。

③ 食事でエネルギーとタンパク質を！

「暑いと食が進まない」という方も多いですが、食べないと筋肉も減ってしまいます。食物繊維を多く含む食材や、豆腐、納豆、卵、魚などタンパク質を食事からしっかり摂ることで、体力維持につながります。

自宅でできる「ながら体操」

- ▶ 歯磨きをしながら → かかと上げ下げ 10回
- ▶ 洗い物の途中に → 肩回しぐるぐる 10回
- ▶ テレビを見ながら → 膝の曲げ伸ばし 10回



小さな動きでも毎日続けることが大切です。暑いからといって体を動かさないでいると、秋口に一気に体力が落ちてしまいます。「無理せず、こまめに」を合言葉に、元気に夏を乗り切りましょう！

¹⁾ Nick Watts et al. The 2020 report of the Lancet countdown on health and climate change. 2021.

めんつゆで簡単味付け 豚こま肉と夏野菜の焼びたし



<材料（作りやすい分量）>

- ・豚こま肉・・・200g
- ・なす・・・1本
- ・ピーマン・・・2個
- ・かぼちゃ・・・薄切り3枚
- ・その他好みの野菜
- ・めんつゆ（ストレート）・・・適量
- ・チューブしょうが・・・2cmくらい

<作り方のコツ>

- ・豚こま肉を炒める際は、油をひかずにそのまま炒めましょう。豚肉から出る脂で十分です。フライパンに残ったその脂で野菜を炒めることで、野菜に豚肉の旨味に移りより美味しく仕上がります。
- ・かぼちゃは火が通りにくいので、事前に電子レンジで軽く加熱しておく、調理時間を短縮でき、より作りやすくなります。このレシピは、**タンパク質と野菜を両方摂れる簡単**な一品です。ぜひ夏バテ予防にお試しください。

<作り方>

①野菜を切る

野菜はすべて食べやすい大きさに切っておきます。

②豚肉を炒める

テフロン加工のフライパンを中火で熱し、豚こま肉を炒めます。豚肉に火が通ったら、いったん別皿に取り出しておきましょう。

③野菜を炒める・蒸し焼きにする

同じフライパンに①の野菜を入れ、中火で炒めます。野菜の両面に焼き色がついたら蓋をして、弱火で野菜が柔らかくなるまで蒸し焼きにしてください。

④漬け込む

深めの保存容器に、炒めた豚肉と野菜を入れます。次に、めんつゆにチューブしょうがを混ぜたものを、野菜の半分くらいの高さまで注ぎましょう。

⑤冷やす

冷蔵庫でしっかりと冷やしたら完成です！



保存容器に漬け込んだ豚肉と野菜

外 来 診 療 一 覧

		診療科	月	火	水	木	金	土
午前診	内科	総合・ 一般内科	宮村 (11:45終了)		井上	大嶋 (11:45終了)		落合 西澤(第1・2・4週)
		消化器	北野(均)	北野(均) ○坂東		○柳生		○坂東
		循環器		○岩村		○藤原	○藤原	朴
		呼吸器・腫瘍	○片芝(雄)		○札谷	藤井	山中(第2週) 第3週交代制 荒木/横原/ 北川/永田	
					池田			第4週交代制 荒木/横原/永田
		内分泌 糖尿病	春里			○大野 (10:30開始)	小豆澤 【糖尿病】 【一般内科】	
	外科系	外科・ 消化器外科		道上	足立 【肛門外科】	太田	道上	
		整形外科	土居(※1) ◎中島	矢倉	矢倉 ○莫(おおえ) 【膝・股関節】	石田	土居 山田【膝関節】 (12:00終了) (第3週休診)	石田(※2) (11:45終了) ◎中島 (11:45終了)
		リハビリ		菅 (11:30終了)		◎片山 (退院患者様のみ) (9:45～10:45)		
		脳外科 (11:45終了)						徳永(1・3・5週) 仁木(2・4週)
		皮膚科 (11:45終了)		岡本				
受付時間 8:30開始 12:15終了								
診察時間 9:00開始								

(※1)偶数月の第2土曜の翌月曜日:石田医師 (※2)偶数月の第2土曜日:土居医師

		診療科	月	火	水	木	金
午後診	内科	総合・一般内科	宮村		篠藤 【神経内科】		
		消化器					北野(均)
		循環器				二木 ○山本	
		呼吸器・腫瘍	永田	○片芝(雄) (16:20終了)		中濱	○札谷
		膠原病		○石井			田中
		内分泌 糖尿病				○大野 (第3週休診)	
		腎不全外来		◎三上			
	外科系	緩和ケア					◎足立(1・3週) ◎道上(2・4週)
		皮膚科 (16:30終了)					富江
受付時間 13:45開始 16:45終了 (外科系は 13:40開始) 診察時間 14:00開始							

◎…完全予約制 ○…部分予約制 赤字:女性医師 ※内科医師全員専門以外に内科一般の診察をいたします。

お見舞い・面会の方へ

院内感染対策にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

当院では、インフルエンザや新型コロナウイルス感染症等の拡大防止のため、当面の間、面会制限とさせていただきます。

入院患者さんの感染予防と安全を確保するため、引き続き皆様のご協力をお願いいたします。

【面会が可能な方】

- ・ご家族(配偶者・両親・子・身の回りのお世話をされる方)
- ・入院や退院に伴う付き添い・手術や検査・緊急の呼び出しのためご来院された場合は、受付においてその旨をお伝えください。

【面会をご遠慮いただく方】

- ・1週間以内に発熱・咳などの風邪症状や、胃腸症状などがある方(同居家族に同様の症状がある場合もご遠慮いただきます)
- ・中学生以下(15歳以下)の方
- ・海外から帰国後、2週間経過していない方

【面会日・面会時間】

- 平日(月～金)、土日(祝日含む) 14時～17時
- 1家族2名まで、20分以内とさせていただきます。

【面会の手続き】

- ・各病棟のスタッフステーション窓口で面会簿に面会者の方の情報・体温・体調確認などの必要事項を記入し、面会者証を明示した状態で、スタッフへお声掛けください。
- ・面会者の健康状態および患者さんの状態により、当日にお断りする場合があります。

【面会時のお願い】

- ・病室に入る際は**不織布マスクの着用・手洗いや手指消毒の実施をお願いします。**
- ・面会者の飲食はご遠慮ください。
- ・面会の際、大きな声での会話はお控えください。
- ・面会後に面会者の新型コロナウイルスなどの感染が判明した場合は速やかにお知らせください。

※地域の感染症流行状況により、再度面会禁止の措置を行う場合があります。

※緩和ケア病棟の面会については病棟スタッフへお問い合わせください。

2025年7月現在

社会医療法人有隣会

東大阪病院

〒536-0005 大阪府大阪市城東区中央三丁目4-32

代 表 06(6939)1121

F A X 06(6939)1191

E-mail kikaku@yurin.or.jp

ホームページ <https://www.yurin.or.jp/>

【地域医療連携室】 ※医療機関専用※

直通電話番号：06-6932-0369 mail: renkei@yurin.or.jp

直通FAX番号：06-6932-0086 FAXは24時間受付します

◇東大阪病院

- ・一般病棟112床
- ・障がい者施設等病棟60床
- ・回復期リハビリテーション病棟60床
- ・緩和ケア病棟23床

◇関連施設

- ▶東大阪病院附属クリニック(在宅リハビリテーション課)
- ▶アイユウ東大阪病院・居宅介護支援事業所
- ▶訪問看護ステーションゆうりん

アクセス方法 access

